

# クイックスタートガイド

プロジェクト名: OCR検索可能PDF変換Webアプリ

バージョン: 1.0.0

更新日: 2026-1-15

対象: 開発者向け環境セットアップ手順

所要時間: 約10分

## ⚡ ワンコマンド起動 (推奨)

Windowsユーザーは、以下のコマンドで開発環境を自動起動できます：

```
.\start-dev.ps1
```

このスクリプトは以下を自動実行します：

1. Node.jsバージョンチェック (18以上必須)
2. 依存パッケージのインストール (`npm install`)
3. 開発サーバーの起動 (バックグラウンド実行)
4. ブラウザで <http://localhost:3000> を自動起動
5. PowerShellウィンドウの自動クローズ

注意: 初回実行時は依存パッケージのインストールに約3-5分かかります。

## ▣ 前提条件

必須ソフトウェア

ソフトウェア	バージョン	インストール確認コマンド
Node.js	18以上	node -v
npm	9以上	npm -v
Git	2.30以上	git --version

## 推薦環境

- OS: Windows 10/11, macOS 12+, Linux (Ubuntu 20.04+)
- メモリ: 8GB以上 (OCR処理のため)
- ストレージ: 1GB以上の空き容量
- ブラウザ: Chrome 100+, Firefox 100+, Edge 100+, Safari 15+

## Node.jsインストール (未インストールの場合)

Windows/macOS:

1. [Node.js公式サイト](#)から LTS 版をダウンロード
2. インストーラーを実行
3. ターミナル/PowerShell を再起動
4. `node -v` で確認

Linux (Ubuntu/Debian):

```
curl -fsSL https://deb.nodesource.com/setup_18.x | sudo -E bash -
sudo apt-get install -y nodejs
```

## 🔗 セットアップ手順 (手動)

### Step 1: リポジトリクローン

```
git clone https://github.com/J1921604/OCR-PDF-Converter.git
cd OCR-PDF-Converter
```

または GitHubからZIPダウンロード:

1. [リポジトリページ](#)にアクセス
2. "Code" → "Download ZIP"
3. ZIPを展開してディレクトリに移動

### Step 2: 依存パッケージインストール

```
npm install
```

インストールされるパッケージ:

- `react`: 18.2.0
- `react-dom`: 18.2.0
- `axios`: 1.6.0
- その他開発ツール (Webpack, Babel, ESLint, Jest)

Pythonパッケンドの依存関係 (requirements.txt):

- `flask`: 3.0
- `pypdfium2`: 4.30
- `onnxocr`: 2.025.5
- `paddleocr`: 2.7.0.3

所要時間: 約3-5分 (ネットワーク速度による)

### Step 3: 開発サーバー起動

```
npm start
```

以下のメッセージが表示されます:

```
Compiled successfully!
You can now view OCR-PDF-Converter in the browser.
  Local:          http://localhost:3000
  On Your Network: http://192.168.1.100:3000
  Note that the development build is not optimized.
  To create a production build, use npm run build.
```

### Step 4: ブラウザでアクセス

ブラウザで <http://localhost:3000> を開きます。

## 正常起動の確認:

- アプリケーションのタイトルが表示される
- ファイルアップロードボタンが表示される
- コンソールエラーが出ていない

## 📝 テスト実行

### 単体テスト (Unit Tests)

```
npm test
```

実行内容:

- `src/services/` 配下の各サービスのテスト
- `src/utils/` 配下のユーティリティ関数のテスト
- カバレッジレポート生成

カバレッジ目標: 80%以上

### カバレッジレポート確認

```
npm run test:coverage
```

カバレッジレポートは [coverage/lcov-report/index.html](#) に生成されます。

### 統合テスト (Integration Tests)

```
npm run test:integration
```

実行内容:

- Cypressを使用した自動ブラウザテスト
- ユーザーストーリーの受け入れシナリオ検証

注意: E2Eテスト実行前に開発サーバーが起動している必要があります。

## 🏗 ビルド

### 開発ビルド

```
npm run build:dev
```

出力先: `dist/`

特徴: ソースマップ付き、最適化なし

### 本番ビルド

```
npm run build
```

出力先: `dist/`

特徴: ソースマップ付き、最適化なし

### ビルドサイズ目標

- メインバンドル: 500KB以下
- OCRモデル (`jpn.traineddata`): 15MB (別ファイル)

## 📦 プロジェクト構造

```
OCR-PDF-Converter/
  |- src/
  |   |- components/           # アプリケーションソースコード
  |   |   |- FileUploader.jsx  # Reactコンポーネント
  |   |   |- OCRProgress.jsx  # 進捗バー
  |   |   |- PreviewPane.jsx   # ブラウザ表示
  |   |   |- DownloadButton.jsx # ダウンロードボタン
  |   |- services/             # ビジネスロジック
  |   |   |- pdfProcessor.js    # PDFプレビュー処理
  |   |   |- pdfGenerator.js    # PDF生成処理
  |   |- utils/                # ユーティリティ関数
  |   |   |- fileValidator.js   # ファイル検証
  |   |   |- coordinateConverter.js # 座標変換
  |   |   |- errorHandler.js    # エラーハンドリング
  |   |- hooks/                # カスタムReact Hooks
  |   |   |- useOCR.js          # OCR処理Hook
  |   |   |- useFileUpload.js    # ファイルアップロードHook
  |   |- App.jsx                # ルートコンポーネント
  |   |- index.jsx              # エントリーポイント
  |   |- styles/                # スタイルシート
  |       |- main.css           # 静的ファイル
  |- public/                  # WebAssemblyファイル
  |   |- index.html            # HTMLテンプレート
  |   |- manifest.json         # PWAマニフェスト
  |- assets/
  |   |- wasm/                 # WebAssemblyモデル
  |       |- jpn.traineddata    # 日本語OCRモデル
  |   |- fonts/                # 日本語フォント
  |       |- HeiseiKakuGo-W5.ttf
  |- tests/
  |   |- unit/                 # 単体テスト
  |   |- integration/         # 組合テスト
  |   |- e2e/                  # E2Eテスト
  |- package.json             # 依存関係定義
  |- webpack.config.js        # Webpackビルド設定
  |- jest.config.js           # Jest設定
  |- cypress.config.js        # Cypress設定
  |- eslint.rc.json            # ESLint設定
  |- prettier.rc.json         # Prettier設定
  |- README.md                # プロジェクト説明
  |- start-dev.ps1            # ワンコマンド起動スクリプト
```

## 🔗 開発ツール

### コードフォーマット

```
# Prettierでコードをフォーマット
npm run format
```

### コード品質チェック

```
# ESLintでコードチェック
npm run lint
```

```
# 自動修正
npm run lint:fix
```

### 型チェック (TypeScriptを使用する場合)

```
npm run type-check
```

## 🐛 デバッグ

### ブラウザDevTools

1. Chrome DevToolsを開く (F12)

2. "Sources"タブでブレークポイントを設定

3. "Console"タブでエラーログを確認

### パフォーマンス計測

```
// src/utils/performanceMonitor.js を使用
import { measurePerformance } from './utils/performanceMonitor';

measurePerformance('OCR処理', async () => {
  await performOCR(imageData);
});
```

### E2Eテスト (End-to-End Tests)

```
npm run e2e
```

実行内容:

- ファイルアップロード → OCR → ダウンロードまでのフロー
- 複数ページPDFの処理
- エラーハンドリング

### E2Eテスト (End-to-End Tests)

```
npm run e2e
```

実行内容:

- Cypressを使用した自動ブラウザテスト
- ユーザーストーリーの受け入れシナリオ検証

注意: E2Eテスト実行前に開発サーバーが起動している必要があります。

## 🏗 ビルド

### 開発ビルド

```
npm run build:dev
```

出力先: `dist/`

特徴: ソースマップ付き、最適化なし

### 本番ビルド

```
npm run build
```

出力先: `dist/`

特徴: ソースマップ付き、最適化なし

### ビルドサイズ目標

- メインバンドル: 500KB以下
- OCRモデル (`jpn.traineddata`): 15MB (別ファイル)

## 📦 プロジェクト構造

```
OCR-PDF-Converter/
  |- src/
  |   |- components/           # アプリケーションソースコード
  |   |   |- FileUploader.jsx  # Reactコンポーネント
  |   |   |- OCRProgress.jsx  # 進捗バー
  |   |   |- PreviewPane.jsx   # ブラウザ表示
  |   |   |- DownloadButton.jsx # ダウンロードボタン
  |   |- services/             # ビジネスロジック
  |   |   |- pdfProcessor.js    # PDFプレビュー処理
  |   |   |- pdfGenerator.js    # PDF生成処理
  |   |- utils/                # ユーティリティ関数
  |       |- fileValidator.js   # ファイル検証
  |       |- coordinateConverter.js # 座標変換
  |       |- errorHandler.js    # エラーハンドリング
  |   |- hooks/                # カスタムReact Hooks
  |       |- useOCR.js          # OCR処理Hook
  |       |- useFileUpload.js    # ファイルアップロードHook
  |   |- App.jsx                # ルートコンポーネント
  |   |- index.jsx              # エントリーポイント
  |   |- styles/                # スタイルシート
  |       |- main.css           # 静的ファイル
  |- public/                  # WebAssemblyファイル
  |   |- index.html            # HTMLテンプレート
  |   |- manifest.json         # PWAマニフェスト
  |- assets/
  |   |- wasm/                 # WebAssemblyモデル
  |       |- jpn.traineddata    # 日本語OCRモデル
  |   |- fonts/                # 日本語フォント
  |       |- HeiseiKakuGo-W5.ttf
  |- tests/
  |   |- unit/                 # 単体テスト
  |   |- integration/         # 組合テスト
  |   |- e2e/                  # E2Eテスト
  |- package.json             # 依存関係定義
  |- webpack.config.js        # Webpackビルド設定
  |- jest.config.js           # Jest設定
  |- cypress.config.js        # Cypress設定
  |- eslint.rc.json            # ESLint設定
  |- prettier.rc.json         # Prettier設定
  |- README.md                # プロジェクト説明
  |- start-dev.ps1            # ワンコマンド起動スクリプト
```

## 🔗 開発ツール

### コードフォーマット

```
# Prettierでコードをフォーマット
npm run format
```

### コード品質チェック

```
# ESLintでコードチェック
npm run lint
```

```
# 自動修正
npm run lint:fix
```

### 型チェック (TypeScriptを使用する場合)

```
npm run type-check
```

## 🐛 デバッグ

### ブラウザDevTools

1. Chrome DevToolsを開く (F12)

2. "Sources"タブでブレークポイントを設定

3. "Console"タブでエラーログを確認

### パフォーマンス計測

```
// src/utils/performanceMonitor.js を使用
import { measurePerformance } from './utils/performanceMonitor';

measurePerformance('OCR処理', async () => {
  await performOCR(imageData);
});
```

### E2Eテスト (End-to-End Tests)

```
npm run e2e
```

実行内容:

- <